

## NYマーケットレポート (2016年1月7日)

NY市場では、アジア市場で大きく下落した反動もあり、序盤のドル円・クロス円は底固い動きとなった。また、2003年12月以来、約12年ぶりの安値を付けていたNY原油が反発する動きとなったことや、大きく下落した米株価が下げ幅を縮小する動きとなったことを受けて、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。しかし、午後に入ると、株価や原油価格が軟調な動きとなったことを受けて、再び円を買う動きが優勢となった。ユーロは、ドルなどの主要通貨に対して堅調な動きが続いたことから、対円でも終盤まで堅調な動きが続いた。

### 2016/1/7 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	118.05	118.76	117.66
EUR/JPY	127.29	127.98	127.20
GBP/JPY	172.24	173.77	172.20
AUD/JPY	83.17	84.13	82.66
EUR/USD	1.0784	1.0831	1.0774

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	118.16	117.34
EUR/JPY	127.80	126.79
GBP/JPY	172.37	170.78
AUD/JPY	83.38	82.00
EUR/USD	1.0875	1.0773

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	17767.34	-423.98
ハンセン指数	20333.34	-647.47
上海総合	3125.00	-236.84
韓国総合指数	1904.33	-21.10
豪ASX200	5010.34	-112.79
インドSENSEX指数	24851.83	-554.50
シンガポールST指数	2729.91	-74.36

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	5954.08	-119.30
仏CAC40	4403.58	-76.89
独DAX	9979.85	-234.17
ST欧州600	346.51	-7.84
西IBEX35指数	9059.30	-138.10
伊FTSE MIB指数	20189.48	-232.91
南ア全株指数	48052.78	-1029.51

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	117.61	118.28	117.46
EUR/JPY	128.62	128.63	127.69
GBP/JPY	171.98	172.48	171.33
AUD/JPY	82.41	83.12	82.09
NZD/JPY	77.85	78.64	77.48
EUR/USD	1.0937	1.0940	1.0826
AUD/USD	0.7008	0.7034	0.6981

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16514.10	-392.41
S&P500	1943.09	-47.17
NASDAQ	4689.43	-146.34
日経225 (CME)	17570	-470
🇨🇦 トロント総合	12448.21	-278.59
🇮🇹 ポルサ指数	40661.57	-1029.62
🇧🇷 ボヘスバ指数	40694.72	-1078.43

#### 1/8 経済指標スケジュール

09:30	【オーストラリア】11月小売売上高
10:30	【日本】11月毎月勤労統計[現金給与総額]
14:00	【日本】11月景気一致CI指数・11月景気先行CI指数
15:00	【南アフリカ】12月外貨準備高
15:45	【スイス】12月失業率
16:00	【ドイツ】11月鉱工業生産
16:00	【ドイツ】11月経常収支・11月貿易収支
16:45	【フランス】11月鉱工業生産
16:45	【フランス】11月製造業生産指数
16:45	【フランス】11月貿易収支
17:00	【トルコ】11月鉱工業生産
17:15	【スイス】12月消費者物価指数
17:30	【スウェーデン】11月鉱工業生産
18:00	【ノルウェー】11月鉱工業生産
18:30	【英国】11月商品貿易収支
22:30	【米国】12月失業率
22:30	【米国】12月非農業部門雇用者数
22:30	【カナダ】12月失業率
22:30	【カナダ】12月雇用ネット変化率
22:30	【カナダ】11月住宅建設許可
00:00	【米国】11月卸売在庫・11月卸売売上高
05:00	【米国】11月消費者信用残高

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1107.80	+15.90
NY 原油	33.27	-0.70
CMEコーン	353.00	-0.25
CBOT 大豆	864.50	-0.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.95%	0.98%
3年債	1.20%	1.24%
5年債	1.60%	1.65%
7年債	1.94%	1.98%
10年債	2.15%	2.17%
30年債	2.93%	2.94%

#### 1/8 主要会議・講演・その他予定

- ・リッチモンド連銀総裁 講演
- ・サンフランシスコ連銀総裁 講演

(出所:SBILM)

## NY 市場レポート

欧州タイム

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

12月米チャレンジャー人員削減数（前年比） -27.6%（前回 -13.9%）



（出所：ブルームバーグ）

### 指標結果データ

#### ◀チャレンジャー人員削減数▶

	12月	11月	10月	9月	8月	7月
合計	23,622	30,953	50,504	58,877	41,186	105,696
増減	-7,331	-19,551	-8,373	17,691	-64,510	60,854
前年比 (%)	-27.6	-13.9	-1.3	93.2	2.9	125.4

	12月	11月	10月	9月	8月	7月
東部	9,073	8,315	6,437	4,120	12,726	63,858
中西部	4,412	6,981	13,472	13,100	12,304	7,079
西部	6,722	6,167	23,644	35,484	8,962	30,037
南部	3,415	9,490	6,951	6,173	7,194	4,722

22:00

ドル/円 117.61 ユーロ/円 127.72 ユーロ/ドル 1.0860

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	5915.54	-157.84	ダウ 先物ミニ	16463	-375
仏 CAC40	4362.01	-118.46	S&P 500 ミニ	1942.00	-44.00
独 DAX	9876.51	-337.51	NASDAQ 100 ミニ	4320.75	-126.00

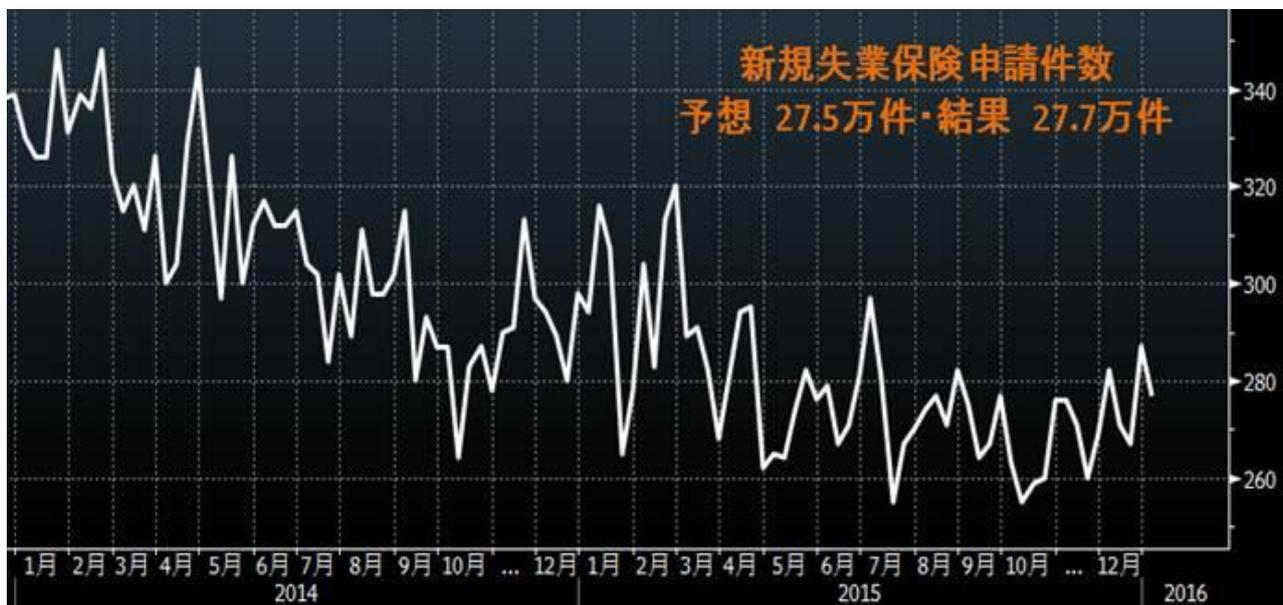
(出所:SBILM)

22:30

◀ 経済指標の結果 ▶

新規失業保険申請件数 27.7万件 (予想 27.5万件・前回 28.7万件)

失業保険継続受給者数 223.0万人 (予想 220.0万人・前回 220.5万人)



(出所:ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

**経済指標データ**

**◀新規失業保険申請件数・継続受給者数▶**

	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
16/01/02	277,000	-10,000	275,750	***	***
15/12/26	287,000	+20,000	277,000	2,230,000	1.6%
15/12/19	267,000	-5,000	272,500	2,198,000	1.6%
15/12/12	272,000	-10,000	270,750	2,195,000	1.6%
15/12/05	282,000	+13,000	270,750	2,242,000	1.7%
15/11/28	269,000	+9,000	269,250	2,245,000	1.7%
15/11/21	260,000	-12,000	271,000	2,161,000	1.6%
15/11/14	272,000	-4,000	271,000	2,155,000	1.6%
15/11/07	276,000	0	267,750	2,173,000	1.6%

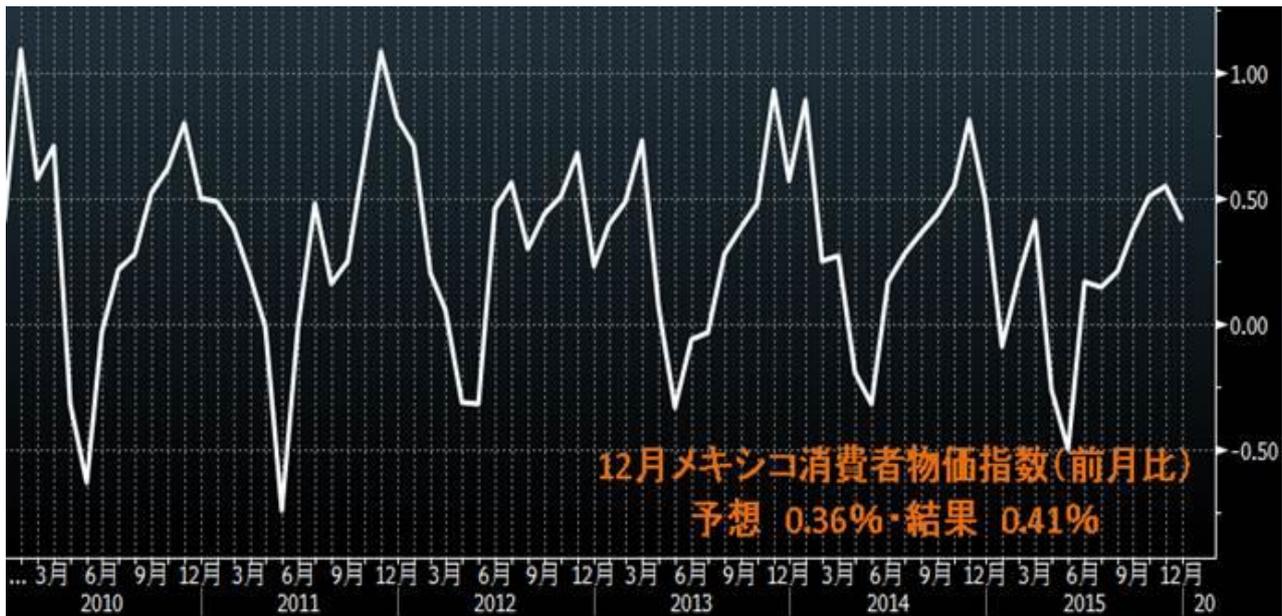
受給者数は集計が1週間遅れる

23:00

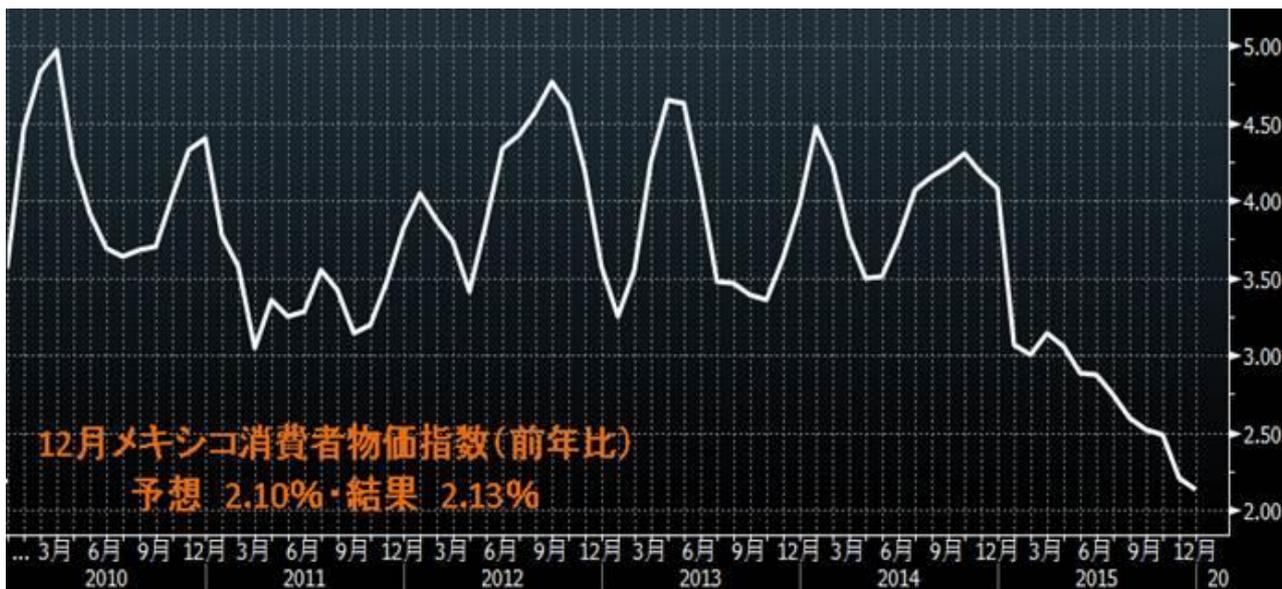
**◀ 経済指標の結果 ▶**

12月メキシコ消費者物価指数(前月比) 0.41% (予想 0.36%・前回 0.55%)

12月メキシコ消費者物価指数(前年比) 2.13% (予想 2.10%・前回 2.21%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16648.26	-258.25
ナスダック	4730.85	-104.91

(出所：SBILM)

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月カナダ Ivey 購買部協会指数 49.9 (予想 55.0・前回 63.6)



(出所：ブルームバーグ)

0 : 35

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、中国の景気減速への懸念が強まったことや、原油相場が約12年ぶりの安値をつけたことで原油安による世界経済への悪影響も意識され、主要株価は軒並み軟調な動きとなった。ただ、このところの下落で割安感が出た銘柄を買い戻す動きもあり、その後は下げ幅を縮めた。

◀ 経済指標のポイント ▶

米失業保険申請件数は、市場予想の27.5万件的範囲内となる前週比-1.0万件的の27.7万件となり、2週ぶりにマイナスとなった。そして、今年3月7日までの週以降44週連続で30万件的を下回った。申請件数の4週移動平均は、前週比-1250件の27万5750件。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+2.5万人の223.0万人となった。受給者総数の4週移動平均は、前週比-0.4万人の221.8万人となった。受給者比率は、前週比横ばいの1.6%。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	5954.08	-119.30
仏 CAC40	4403.58	-76.89
独 DAX	9979.85	-234.17
ストック欧州 600 指数	346.51	-7.84
ユーロファースト 300 指数	1360.87	-31.53
スペイン IBEX35 指数	9059.30	-138.10
イタリア FTSE MIB 指数	20189.48	-232.91
南ア アフリカ全株指数	48052.78	-1029.51

(出所：SBILM)

## 《欧州株式市場》

欧州株式市場は、中国経済の減速懸念が強まり、中国への依存度が強い鉱業や自動車株を中心に売りが優勢となり、主要株価は軒並み大幅下落となった。



(出所：ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 16690.96 (-215.55)、S&P500 1966.67 (-23.59) ナスダック 4754.44 (-81.32)

## 《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、8日の米雇用統計の発表を前に、一旦利益を確定する売りに押された。原油相場が一時上昇に転じ、投資家のリスク回避志向がやや後退したことも、圧迫要因となった。ただ、中国景気の減速懸念を背景に逃避的な買いも入りやすく、下げ幅は限定的だった。

午前の利回りは、30年債が2.97%（前日2.94%）、10年債が2.20%（2.17%）、7年債が2.00%（1.97%）、5年債が1.66%（1.64%）、3年債が1.25%（1.24%）、2年債が0.99%（0.98%）。

4:15

《 要人発言 》

エバンス・シカゴ連銀総裁

- ・「FOMC 予測よりもゆっくりしたペースで引き締めを」
- ・「非常に漸進的な引き締めを支持、物価目標達成に向け」
- ・「海外の向かい風が国内の勢いをある程度相殺」
- ・「2016年成長率は2.0-2.5%、失業率は年末までに4.75%に」
- ・「インフレに対して大半の当局者ほど楽観的ではない」
- ・「今後3年以内にインフレ率は2%にゆっくり近づく」

4 : 35

NY 金は、中心限月が前日比 15.90 ドル高の 1 オンス=1107.80 ドルで取引を終了した。

5 : 20

◀ 要人発言 ▶

エバンス・シカゴ連銀総裁

- ・「ドル上昇が適切な金利水準を下げる可能性」
- ・「ドルの相対的な強さについてやや懸念」
- ・「インフレについては 16 年半ばまでは自信持てず」
- ・「16 年末までに 1% の F F 金利ならインフレ目標支える」

5 : 25

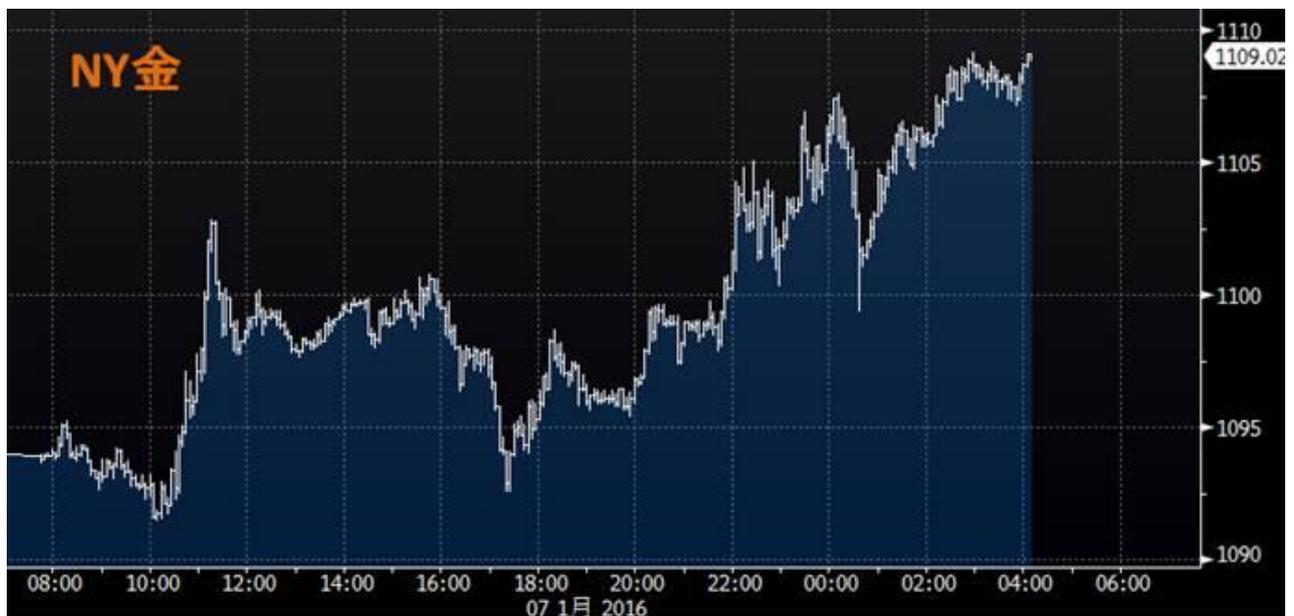
NY 原油は、中心限月が前日比 0.70 ドル安の 1 バレル=33.27 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1107.80	+15.90
NY 原油	33.27	-0.70

(出所: SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

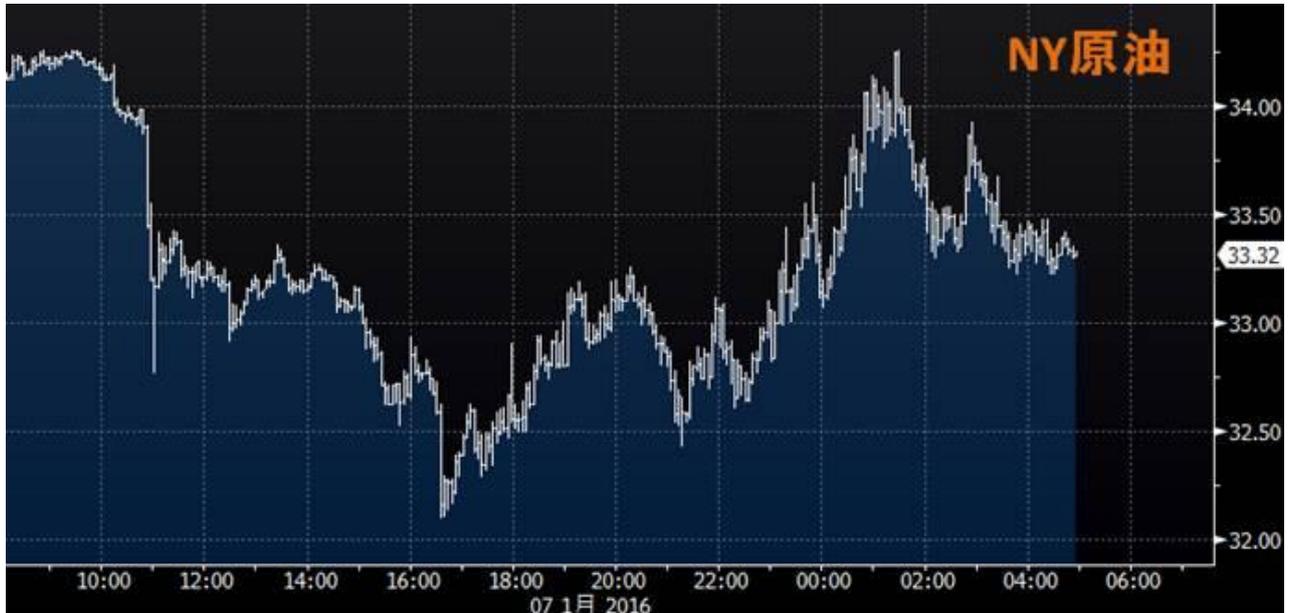
NY 金は、中国経済の先行き懸念を背景とした世界的な株安で投資家のリスク回避志向が強まり、比較的安全な資産とされる金を買う動きが優勢となった。終値ベースでは、昨年 11 月上旬以来約 2 カ月ぶりに 1100 ドル台に回復した。



(出所: ブルームバーグ)

### ◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、中国の景気減速で原油需要が減少するとして世界的な供給過剰感が一段と強まり、売りが加速した。ただ、売り一巡後は値頃感が出たことから買い戻しも入り、一時はプラスに転じる場面もあった。一時1バレル＝32.10ドルまで下落し、2003年12月以来約12年ぶりの安値を付ける動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16514.10	-392.41	16888.36	16463.63
S&P500種	1943.09	-47.17	1985.32	1938.83
ナスダック	4689.43	-146.34	4788.02	4688.17

(出所：SBILM)

### ◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、中国の景気減速への懸念が強まったことや、原油相場が約12年ぶりの安値をつけたことで原油安による世界経済への悪影響も意識され、主要株価は軒並み軟調な動きとなった。その後は、このところの下落で割安感が出た銘柄を買い戻す動きもあり、一時下げ幅を縮小する動きとなった。ただ、主要株価は午後には再び下げに転じ、終盤まで軟調な動きが続いた。



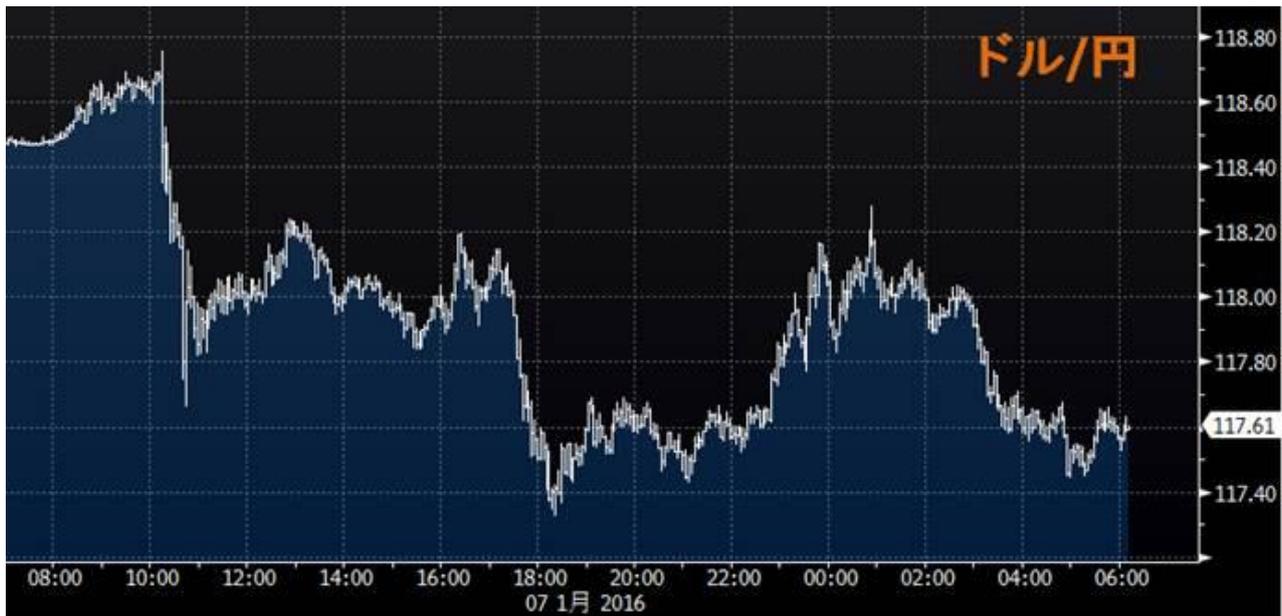
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	117.61	118.28	117.46
EUR/JPY	128.62	128.63	127.69
GBP/JPY	171.98	172.48	171.33
AUD/JPY	82.41	83.12	82.09
NZD/JPY	77.85	78.64	77.48
EUR/USD	1.0937	1.0940	1.0826
AUD/USD	0.7008	0.7034	0.6981

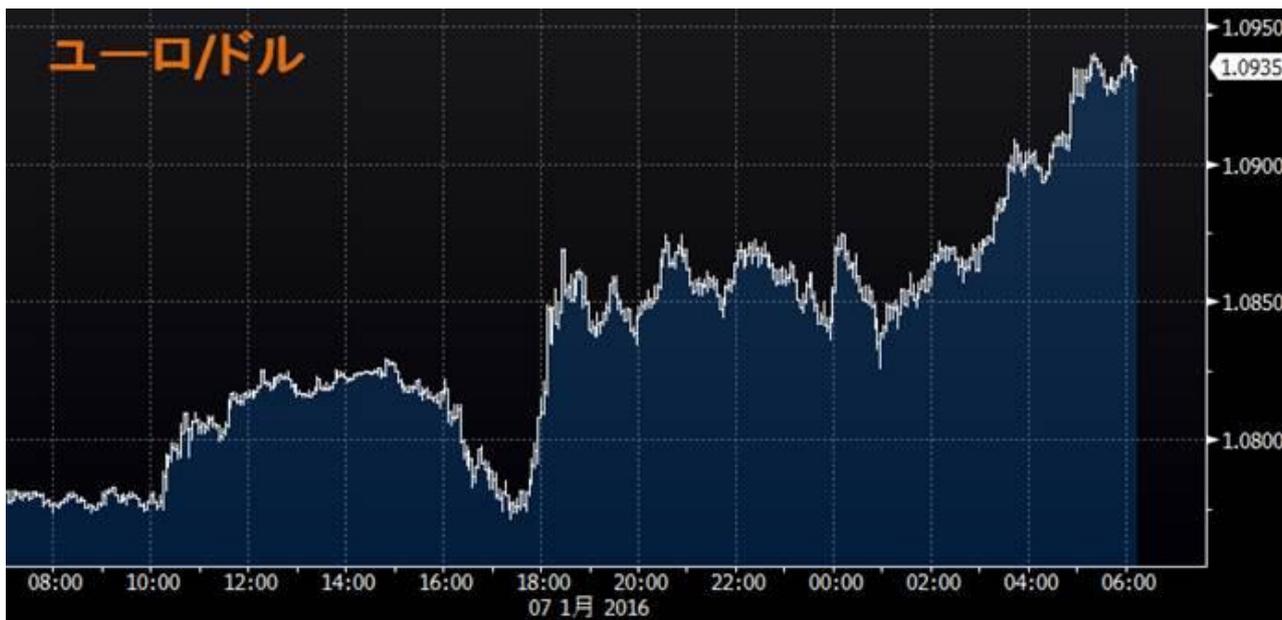
(出所：SBILM)

#### 《外国為替市場》

外国為替市場は、大きく下落した株価や、原油価格が値を戻す動きとなったことを受けて、序盤は円を売る動きが優勢となった。しかし、午後に入ると再び株価が下げ幅を拡大する動きとなったこともあり、円が上昇する動きとなった。一方、ユーロは値頃感の買い戻しや、対ドルで大きく上昇したこともあり、主要通貨に対して堅調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。